

2020年 9月 6日 《 誕 生 祝 福 式 》

## 主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③13時半 ④19時

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌425番 & ～注ぎたまえ主よ～

パウロの祈り①

聖 書 ヘブル人への手紙10章32～39節

特別賛美 ①②バルナバ会 / ③④エタニティ

メッセージ 「永遠に残るもののために生きよう！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌442番 & ～明日はどんな日か～

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美 ～主イエス神の愛～

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！  
《今週のお知らせ》

★共に礼拝をお捧げできる恵みを感謝します。神の守りと助けを祈ります！

☆今週の祈り会は、○早天祈祷会：月曜朝6時。○木曜祈祷会：10時半・19時半（大和の祈祷会の映像を用います）。○準備祈祷会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝も4回行います。聖餐式が行われます。大切に致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [9/6ー/13]

| Date | 日            | 月          | 火          | 水          | 木            | 金          | 土          | 日        |
|------|--------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|----------|
| 聖書   | 箴言15<br>ー19章 | 20ー<br>23章 | 24ー<br>27章 | 28ー<br>31章 | 伝道の書<br>1ー6章 | 7ー<br>12章  | 雅歌<br>1ー4章 | 5ー<br>8章 |
| チェック | 〇〇〇〇〇        | 〇〇〇〇       | 〇〇〇〇       | 〇〇〇〇       | 〇〇〇〇〇〇       | 〇〇〇<br>〇〇〇 | 〇〇〇〇       | 〇〇<br>〇〇 |

## 「永遠に残るもののために生きよう！」

～神様との契約の重要性～

「だから、あなたがたの持っているその確信を放棄してはならない。それには、大きな報いゝ約束されている。神の御心を行なって、約束のものを頂くために、あなたがたに必要なものは忍耐である。『もうすぐ来るべきお方キリストが来られる。遅くなることはない。救われる人は、信仰によって生きる。しりごみする人を、わたしは喜ばない。』私たちは、しりごみして永遠の滅びに至る者ではなく、信仰に立って救われる者である。」 ヘブル10章35-39節 [現代訳]

キリスト教のシンボルは十字架です。どうして死刑の道具がシンボルになったのか？それは、イエス・キリストの死とそこで流された血に最も大切な意味があったからです。日本にも「血判状」という特別な誓約、契約を結ぶ上で、自身の血を持ってその強い意志を示すということがなされた時代がありました。その約束を簡単には破ることができないようにするためでした。

キリスト教の中心は、神と人間との特別な契約です。旧約聖書では、まず、アブラハムと神様との契約がなされました。その時には、アブラハムは動物を二つに裂いて血を流し、その真ん中を神様のご臨在が通り過ぎました。そして、モーセの時代には、その証しとして、契約の板と呼ばれる、十戒が書き記された石板が神様ご自身によって制作されて、イスラエル人たちに託されました。また、ダビデの時代には、ダビデ自身に、そして、彼の子孫に対して特別な契約の言葉が与えられました。そして、エレミヤの時代に、新しい契約を与えるという預言の言葉をお与えになりました。そして、そのダビデ、エレミヤの契約の証として、イエス様がダビデの子孫として、また、新しい契約の締結者として、十字架で血を流し、そればかりではなく、動物を犠牲にささげてきたという古い契約に代えて、たった一度だけ命を捧げるだけで神様との永遠の契約が実現するために、主ご自身が十字架で死んでくださいました。キリスト教にとって十字架はあってもなくてもよいものではなく、なくてはならないものなのです。

私たちが十字架を仰ぎ見る時、私たちはそこに神様の愛を見るわけですが、それは単なる神様の愛ではなく、決して忘れることのできない、裏切ることのできない神様の完全な救いの世界を見るわけです。人間は決して聖なる神様とご一緒することができない存在であるにも関わらず、イエス様の十字架を通して、偉大な神様ご自身と永遠に共に歩むことができるという道が開かれたのです。

本来なら私たちが自分の血を流し、命を捨てて、神様の愛をいただくしかないのですが、それができないので、旧約時代は代わりに動物を犠牲にしました。そして、新約では、イエス様が私たちの代わりに犠牲となってくださいましたから、そこで完全な契約が実現したのです。私たちはそのことを感謝して受け止めるだけで、神様との契約書をいただき、永遠の恵みの世界をいただくことができるのです。